



2020年5月8日

各 位

会 社 名 小松マテーレ株式会社
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長 中山 賢一
(コード番号 3580 東証第1部)
問 合 せ 先 管理本部長 高木 泰治
(TEL 0761-55-8000)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2020年5月8日開催の取締役会において、下記のとおり2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件につきましては、2020年6月26日開催予定の第108期定時株主総会において付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2020年2月4日公表)	前期実績 (2019年3月期)
基 準 日	2020年3月31日	2020年3月31日	2019年3月31日
1株当たり配当金(円)	8.00	7.00	8.00 (普通配当6.00) (記念配当2.00)
配当金総額	344百万円	—	344百万円
効力発生日	2020年6月29日	—	2019年6月24日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして考え、安定的な配当を継続的に行なうことを基本方針としております。今後の事業拡大のための設備投資等に必要となる内部留保の確保、財務状況、将来の業績などを総合的に勘案し、配当を実施いたします。

連結配当性向については、当期純利益の30%から50%を目安としながら、これを達成すべく収益基盤の強化・向上を図ってまいりました。

今期の配当金額について、公表予想では年間配当金を1株当たり14円とし、うち中間配当金7円については昨年12月に既に実施しております。

当期は新型コロナウイルスの影響等もあり減収減益となったものの、同影響を除くと、期末配当を1円増額した場合、年間配当金15円に対する連結配当性向は約40%となり、「配当に関する基本方針」に見合った配当となります。

上記を踏まえ、期末の剰余金の配当につきましては、前回予想から1円増額し、1株につき8円（普通配当）とすることといたしました。

以 上